

2011 年度 春の夜間聖書講座ご案内



主の御名を賛美いたします。

今回は本学院で「旧約聖書通論」を担当しておられる吉田浩二先生が、夜間講座では「旧約聖書通論」を3回に分け、今回はその1としてモーセ五書（創世記から申命記まで）教えて下さいます。この機会を用いて、聖書全体を通して学ばれることをお勧め致します。なお、モーセ五書に続く歴史書は、2012年度に予定しております。

どうぞ、ご期待下さい。

2011年2月 北海道聖書学院院長 八尋 勝

***主 題** 旧約通論（1）～旧約聖書全体を解く鍵を理解しつつモーセ五書を読む～

***講 師** 吉田浩二（よしだ こうじ）師

【プロフィール】石川県金沢市生まれ。高校1年の時、泉野聖書教会（現聖書教会連盟）で受洗。旭川医科大学を卒業し、新得、富良野、深川、滝川などの保健所に勤務。献身に導かれ、1998年に北海道聖書学院入学。卒業後、札幌聖書キリスト教会副牧師を経て、2003年より厚別福音キリスト教会牧師。HBI在学中に学びながら旧新約聖書の概要を作成し、それをテキストとして2005年度から旧約通論を担当しておられます。

***内 容**

第1回（4月22日）	旧約聖書の歴史を一覧する	
第2回（5月6日）	創造の日をどう理解するか	創世記1～11章
第3回（5月13日）	預言と予型	創世記12～25章
第4回（5月20日）	イスラエルとは何か	創世記26～36章
第5回（5月27日）	契約	創世記37～50章
第6回（6月3日）	出エジプトの行程とモーセ契約	出エジプト記1～24章
第7回（6月10日）	幕屋について	出エジプト記25～40章
第8回（6月17日）	贖い	レビ記1～27章
第9回（6月24日）	荒野の彷徨と教えの細則	民数記1～36章
第10回（7月1日）	申命記の位置づけ	申命記1～34章
☆各回の後に付いている聖書箇所は、その週の通読箇所。		

～ 講師からのメッセージ ～

クリスチャンになって何年もたっているのに、まだ旧約聖書を通して読んだことがない。読んではみたけど、何が何だかさっぱりわからなくて…。物語は何とか読めるけど、律法になると砂を噛むようで…。

そんなあなたに「目から鱗」体験をしていただくのが、この「旧約通論」です。旧約聖書全体を解く鍵と言えるようなものがいくつかありますので、まずそれらを紹介します。その上で、各書を読むためのコツをお話しし、その箇所を一週間で読んできていただいて、次の回のはじめに感想を分かち合う時間を持ちます。

今回のシリーズでは、10週間かけてモーセ五書を通読します。来年度以降許されれば、第2シリーズで歴史書、第3シリーズで詩歌・預言書に進みたいと考えています。→

***期 日** 2011年4月22日～7月1日（休講4月29日）金曜日午後7時～8時40分（全10回）

***場 所** 北海道聖書学院礼拝室 〒003-0831 札幌市白石区北郷1条3丁目1番61号
電話 011-871-7892； FAX 011-871-7899

***受講料** 10,000円（教材費を含む。2回分納可）
（部分参加割引はありません。学院賛助者カード所有者は20%割引致します。）

***受講資格** 18歳以上のキリスト者

***申込期限** 2011年4月14日（木）（教材の準備のため期限を早めています。）

***申込方法** 下記申込欄に記入して郵送またはFAX（011-871-7899）でお願いします。
受講料は講座の初日に申し受けます。

2010年度 春の夜間聖書講座受講申込書

ご氏名（ふりがな） _____ 性別 男 女

ご住所 〒 _____

ご連絡先／お電話 _____

所属教会 _____

受講料 一括 分納